



水産公共関連 民間技術 確認審査・評価 報告書

技術の分類

一般技術

審査・評価番号

第16-A-001号

対象技術の名称

洗掘防止用アスファルトマット

審査・評価依頼者

日本海上工事株式会社

平成29年10月

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会

写

評 価 証

第 16-A-001 号

[技術の分類と名称]

一般技術 洗掘防止用アスファルトマット

1. 依頼者

法人の名称 日本海上工事株式会社
住 所 東京都文京区後楽1丁目7番27号

2. 評価の前提

本技術の適用には、依頼者が推奨する方法で設計・施工されることを前提とする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果等により確認できる範囲とする。詳細は水産公共関連民間技術の確認審査・評価報告書第16-A-001号に示す。

4. 評価の結果

開発の趣旨、開発の目標等に照らし本技術の評価を行ったところ、結果は以下のとおりであった。

- (1) 不透水性で自重の大きなアスファルト合材を使用し、洗掘孔の発達、底質の吸出しを抑制できることが確認された。
- (2) 先端に適切な開口率の孔を設ける事により、揚圧力に対する安定性が向上することが確認された。
- (3) 長期耐久性を有することが確認された。
- (4) 消波ブロック直載時においても洗掘および吸出し防止性能を損なわない十分な耐荷性を有することが確認された。
- (5) 周辺海域の水質に対する影響がないことが確認された。
- (6) 設置箇所の使用条件や構造形式、波浪等の現地条件により、マットの必要厚さ、張出し長さを設計できることが確認された。
- (7) 運搬条件や現場条件等に応じて、幅、長さを組み合わせたマットが製作できることが確認された。

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会が定める水産公共関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成29年10月13日

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会

会 長 橋 本 牧

